

エコスタジアムの取組み

味の素スタジアムでは、スポーツ祭東京2013に向けた改修工事の一環として、環境配慮アイテムの導入を行いました。

○味スタ改修工事概要（エコ関係）



- ① 太陽光発電屋根
- ② 風力発電
- ③ ミストシャワー
- ④ 樹木型壁面緑化
- ⑤ エコ見える化案内

① 日本最大級の太陽光発電



南側スタンド屋根を光透過型太陽電池の合わせ強化ガラスに取り替え、芝育成に必要な日射を確保しつつ、スタジアムとしては日本最大級の最大出力210kwを確保しました。

② 風力発電



甲州街道に面するポケットガーデン駐車場出入口部に風力発電装置を2基設置し、店舗のランドマークとなるとともに、蓄えた電力を夜間の出入口LED照明用電源として利用できるようにしました。

③ ミストシャワー



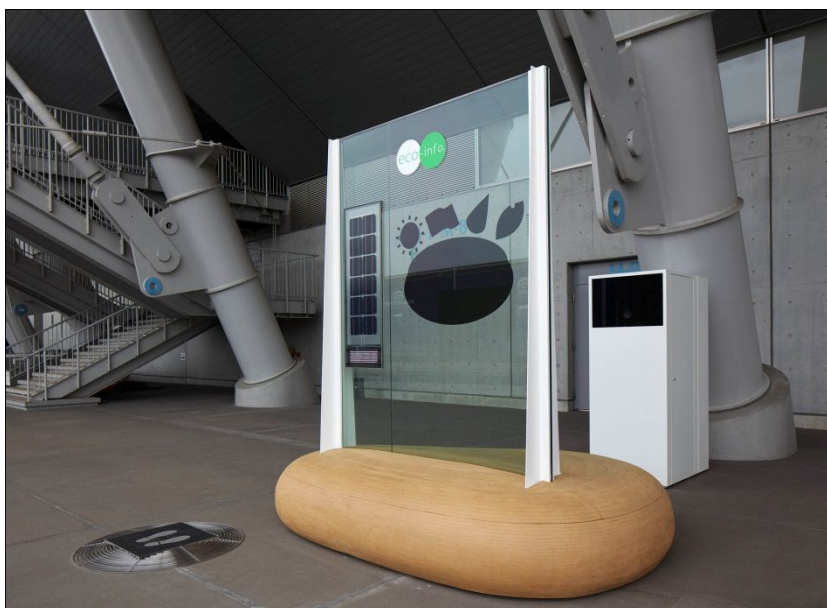
コンコースのメインゲートの出入口や大会関係者の待機場所となるダグアウト、さらに広場のサポーター待機場所にドライミストを設置し、気化熱利用の省エネ冷房による猛暑の熱中症対策を実施します。

④ 樹木型壁面緑化



スタジアムコンコース外周部を全面壁面緑化。樹木を中心とした植栽を配してみどり豊かなボリューム感と季節感を創出し潤いのある武蔵野の森エリアにふさわしい景観を形成しました。

⑤ エコ見える化案内



お客様にスタジアムのエコアイテム（太陽光発電・壁面緑化・風力発電・ミスト冷却・発電床など）について楽しく知ってもらうエコ情報案内を設置しました。